資料２

計画策定作業等（予定）の流れについて

1 はじめに

第 5 回建設検討委員会では「（仮称）ごみ広域処理施設整備基本計画」及び「PFI 等導入可能性調査報告書」の素案について、内容確認や審議を行っていただき、いただいた意見や事務局での修正等を反映しました。

第 6 回建設検討委員会（今回委員会）では、修正等を反映した素案について、2 回目の審議として委員会審議に諮りますので、審議了承いただいた素案をもって、今後パブリックコメントを実施する予定です。

本資料では、意見や事務局修正等の反映内容の概要及び今後の計画策定作業等の流れを説明します。

2 意見及び修正等の概要

第 5 回建設検討委員会以降の意見及び事務局にて修正等を施した内容の概要は、表 1 に示すとおりです。

表 1　意見及び修正等の概要

資料	No.	項目	意見等の概要	意見等に対する回答・対応
施設整備基本計画	1	売電収益	参考値や注釈でも良いので、メーカーヒアリングや市場調査の結果から、どの程度の売電収入が見込めるのか記載できないか。	メーカーヒアリング・市場調査の結果から、年間約 1.3 億程度の収入が見込めることを記載しました。（参考資料 1 p. 38）
	2	リユースリペア関係	粗大ごみの取扱いが構成市によって異なるため、調整が必要と考える。	再生品、不用品の展示、修理・販売については、構成市によって、取扱いが異なることから詳細を引き続き調整していくものとし、実施内容の表現を見直しました。（参考資料 1 p. 50）
	3	一時避難スペース	（事務局修正）	「一時避難所等」となっていた箇所について、「一時避難スペース」として、統一しました。（参考資料 1 p. 50）
	4	処理フロー	（事務局修正）	ブロックフロー図よりも市民の方などもイメージしやすいイラストのフロー図を追加しました。（参考資料 1 p. 75、p.86）
	5	灰搬出先	（事務局修正）	灰の資源化については、セメント資源化のみではないため、文章表現を修正しました。（参考資料 1 p. 81）
PFI 等導入可能性調査	6	副生成物等の運搬	（事務局修正）	副生成物等の運搬について、施設整備基本計画における処理方式選定結果を踏まえて、記載内容を再整理しました。（参考資料 2 p. 38）
	7	公共負担額	（事務局修正）	事業収支の推移が分かりやすいように、年度別の公共負担額のグラフを追加しました。（参考資料 2 p. 76,77）

＊1：誤字脱字や体裁等の細かい修正は省略しています。

3 計画策定作業等の流れ（予定）

第 6 回建設検討委員会（今回委員会）での審議により、委員会での承認をいただいた素案により、組合を実施主体とした「パブリックコメント」を実施します。

第 7 回建設検討委員会では、パブリックコメント結果の報告（意見と修正等の対応）を説明し、最終的な計画案として委員会に答申をしていただく予定です。

なお、今後の計画策定作業等の流れは、図 1 に示すとおり予定しています。

また、パブリックコメントの実施に合わせて、構成市の市民の方を対象とした市民説明会（4 回（朝霞市 2 回、和光市 2 回））を開催する予定としており、ここでいただいた意見等も踏まえて、最終的な計画案を取りまとめることとします。

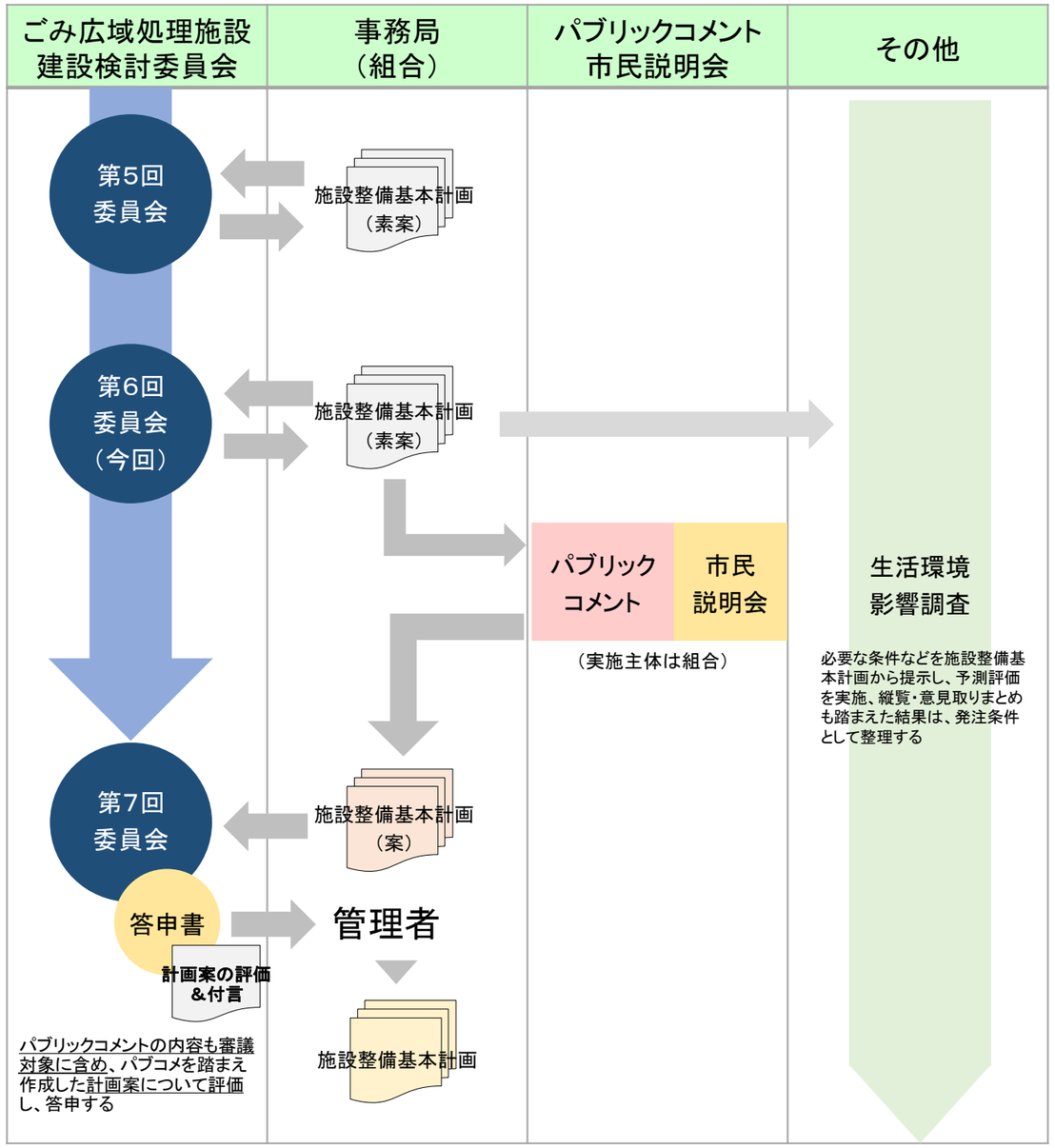

図 1　計画策定作業等の流れ